

# 令和 2 年度 特例の教育課程の実施状況などについて

## 1. 学校・市町村概要 名護小学校

- ・教育目標： 未来を拓くたくましい子の育成  
1 考えをつくりだす子(創造性) 2 心をみがく子(感性) 3 体をきたえる子(健康)
- ・所在地 沖縄県 名護市 大西2-2-22
- ・児童数( R3.3 17 現在)

学年	小学校								中学校					小中計
	1	2	3	4	5	6	特別支援学級	計	7	8	9	特別支援学級	計	
児童生徒	163	121	145	140	117	115	36	841						
学級数	6	4	5	4	4	4	7	34						

〇名護市概要【人口】63,309人【学校数】小学校11校、中学校6校、小中一貫校2校

## 2. 教育課程特例の取り組み・概要

### ねらい

- 歌やゲームなどの活動を通して、英語特有の発音やリズムに慣れる。
- 間違いをおそれず、英語音声をまねし、進んで発話する。

## 3. 取組の工夫:教科等の系統性・連続性を踏まえた学習指導【系統図や指導計画の作成・活

- 授業開始前にマスク着用を確認して英語のあいさつでスタート。
- JTEとHRTのチームティーチングになるように、ミーティングを持ち、授業の流れや役割を分担し、協力して活動することができた。
- 発達段階に応じて、体を使った歌や表現、ジェスチャーゲームを毎時間アクティビティに取り入れ、英語の発音やリズムに慣れ親しんだ。
- 発話をさせる時は、英語の音声をマネし、クラス全体→ペア→個人の流れの活動形態になるよう  
に工夫し、英語でのコミュニケーションを楽しんだ。
- 身近な物を題材として教材・教具を作り、魅力的なゲームやクイズで児童の意欲・関心を高めた。



クリスマスイベントの様子

身近な物を使ってのゲーム

## 4. これまでの成果(○)と課題(▲)、今後の取り組み

- 児童が楽しそうに生き生きと積極的にどの子も参加できていた。
- ALTに気軽に声をかける子も多く、外国語活動を楽しんでいた。
- JTE・ALTのおかげで、動画やゲームなども充実した内容で授業ができた。
- ▲ HRTがTIをしていく体制づくりが必要。

▲幼少連携があるとよい。





